

米学生援助総額三〇八億ドルに

米大学協会の調査によると、一九九一年度の学生援助は総額三〇八億ドル、前年度より七・九％増となっている。資金別内訳と受給者数は別表のとおりであるが、援助額は大学経費と同率で増額したものの、所得収入の増加が不十分のため大学での就学費用負担は容易でない。不況のせいもあって奨学金希望者が増えており、対応して受給者もペル給費金は前年度より一八％増となったが、支給額は一四〇ドル減少した。

これに対し貸費奨学金は受給者が四％増、貸与額も四十九ドル増えている。

八〇年代を通じて学生援助の資金源として増え続けているのは大学自身からの援助である。九一年度は前年度より一〇％増の六十億ドルに達し、学生援助全体に占める割合は一二％から二〇％へと飛躍。一方、連邦政府分は八二％から七四％へと落ち込み、州政府分は六％と変わっていない。

(The Chronicle of Higher Education 1992年九月十六日号より)

’92—’93年度米大学就学費用

一九九二—九三年度の米大学学費は州立大が一〇％、私立大が七％それぞれアップをみた。物価上昇率は九二年九月現在、前年度比三％増、寮費等を含めた平均就学費用は別表のとおりとなっているが、資料は米大学協会への二一八大学からの回答に基づき、各大学の学生数に応じて加重平均されている。

(The Chronicle of Higher Education 1992年十月二十一日号より)

米大学学生援助資金内訳
(1991-92年度)

種 別	金 額	構成比
ペル給費金	52.4億ドル	17.0%
連邦政府大学プログラム補助	20.3	6.6
連邦政府各種貸費金	137.2	44.6
復役軍人奨学金	9.1	2.9
その他連邦政府補助	9.5	3.1
州政府奨学金	19.3	6.3
大学等奨学金	59.9	19.5
計	307.7億ドル	100%

米大学奨学金受給者・平均交付額
(1991-92年度)

種 別	受給者数	1人あたり 平均交付額
ペル給費金	4,027千人	1,302ドル
学生貸費金	3,854	2,761
大学等勤労学生補助	841	940
連邦政府教育機会補助給費	728	570
連邦学生補助ローン	670	2,915
連邦パーキンスローン	660	1,248
連邦父兄ローン	348	3,234
州政府奨学金	1,648	1,210

米4年制大学学費上昇率推移

年 度	公 立	私 立
1982—83年度	+20%	+13%
1983—84	+12	+11
1984—85	+8	+9
1985—86	+9	+8
1986—87	+6	+8
1987—88	+6	+8
1988—89	+5	+9
1989—90	+7	+9
1990—91	+7	+8
1991—92	+12	+7
1992—93	+10	+7

(注)1987—88年度より学生数によって加重平均。

米4年制大学平均就学費用(寮生)
(1991-92年度)

費 目	公 立	私 立
授業料・諸費用	2,315ドル	10,498ドル
書籍・学用品	528	531
寮費・食費	3,526	4,575
交通費	497	487
その他	1,205	936
合 計	8,071ドル (6,473)	17,027ドル (14,621)

(注)①合計欄のカッコ内は、通学生の場合で、主に寮費と交通費の差による。
②公立の州外からの学生は、授業料が平均3,668ドル加算される。